

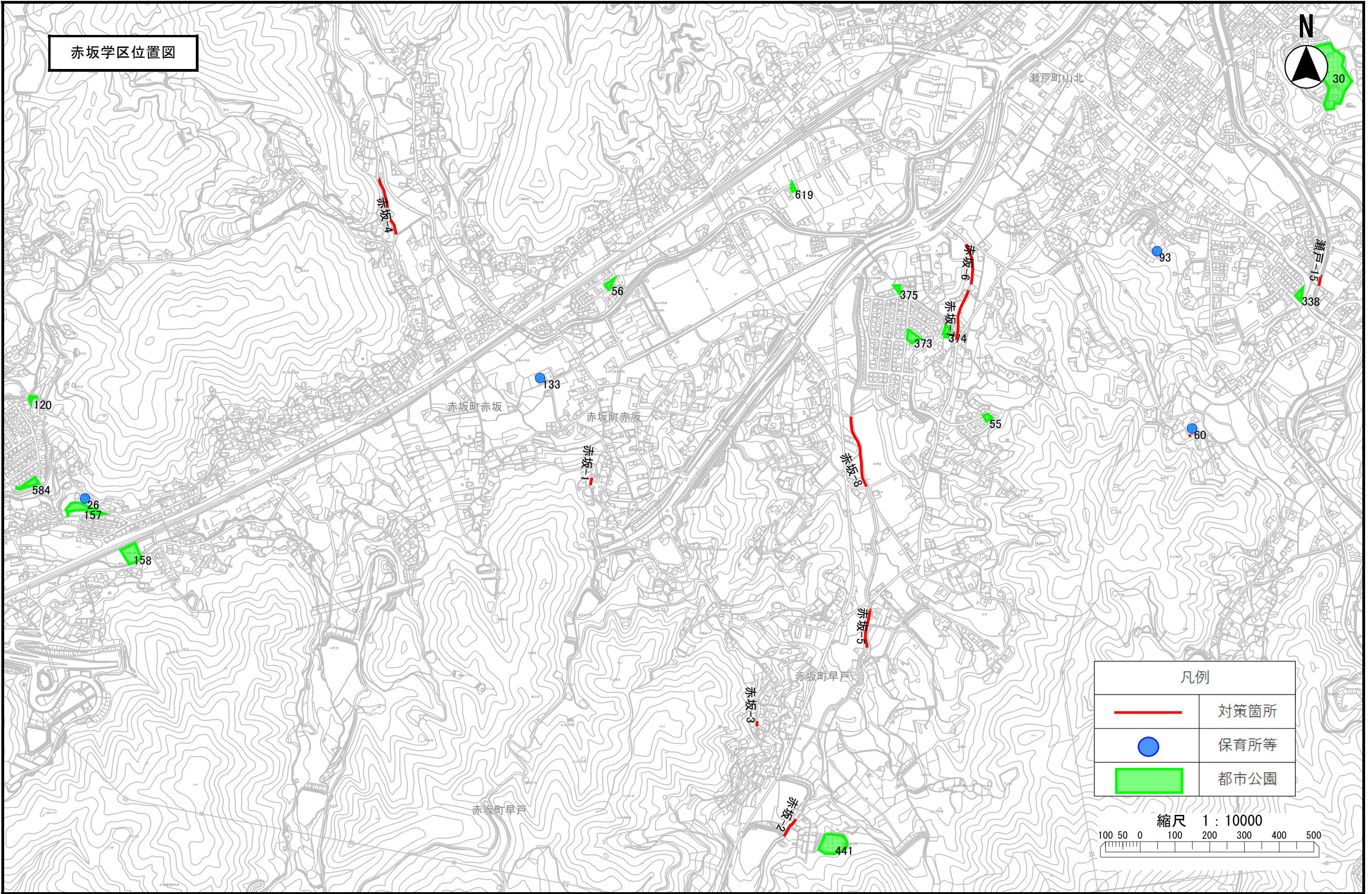
水路等転落事故防止対策【道路】対策箇所一覧表 【継続対策】

【赤坂学区】

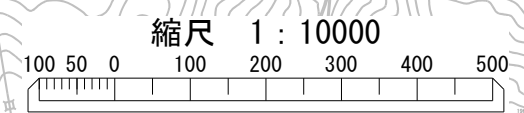
※2022年度（令和4年度）再編前の旧学区表記

地区	対策地区番号	対策が必要な理由	対応課	対応完了年度	延長(m)
赤坂	1	水路はないが、石積みの高さあり、路肩に転落防止柵がない	道路整備①		20
赤坂	2	水路のまでの高さがあり、路肩に転落防止柵がない	道路整備①		65
赤坂	3	ガードレールはあるが、道路幅員が狭小で歩行者のスペースが狭く転落防止柵に変更	道路整備①		10
赤坂	4	水路のまでの高さがあり、路肩に転落防止柵がない	道路整備①		100
赤坂	5	水路のまでの高さがあり、路肩に転落防止柵がない	道路整備①		110
赤坂	6	道路幅員が狭小で歩行者のスペースが狭く転落防止柵がない	道路整備①		120
赤坂	7	道路幅員が狭小で歩行者のスペースが狭く転落防止柵がない	農林整備		110
赤坂	8	道路幅員が狭小で歩行者のスペースが狭く転落防止柵がない	道路整備①		210

赤坂学区位置図



凡例	
	対策箇所
	保育所等
	都市公園



※学区は2022年度（令和4年度）再編前の旧学区を表します。